

# 暑中お見舞い申し上げます

1

<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>井上 真理</b></p> <p>神戸大学大学院 人間発達環境学研究科</p> <p>〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11 電話&amp;FAX(078)803-7772 E-mail: inouema@kobe-u.ac.jp</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>木村 照夫</b></p> <p>繊維リサイクル技術研究会委員長 京都工芸繊維大学名誉教授</p> <p>〒606-0831 京都市左京区下鴨北園町 67-2 電話 090-2192-8627, FAX(075)722-3326 E-mail: tkimura426@gmail.com</p>
<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>越智 清一</b></p> <p>〒520-0515 滋賀県大津市八屋戸 2367-20 電話&amp;FAX(077)592-1681</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>喜成年 泰</b></p> <p>金沢大学設計製造技術研究所</p> <p>〒920-1192 金沢市角間町 電話(076)234-4694, FAX(076)234-4695 E-mail: kinari@se.kanazawa-u.ac.jp</p>
<p>暑中お見舞い申し上げます。 会員諸兄の益々のご発展をお祈り申し上げます。</p> <p><b>岡野 志郎</b></p> <p>〒615-8201 京都市西京区上桂今井町 101-2-511 電話(075)393-1923, FAX(075)393-1923</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>鞠谷 雄士</b></p> <p>東京工業大学 物質理工学院 材料系</p> <p>〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1-S8-32 電話(03)5734-2468, FAX(03)5734-2876 E-mail: kikutani.t.aa@m.titech.ac.jp</p>
<p>新技術で社会が変革するいま、本学会もお得意の 産学共同で貢献したいものです。</p> <p><b>風間 健</b></p> <p>武庫川女子大学名誉教授</p> <p>〒248-0003 鎌倉市浄明寺 6-16-25 電話&amp;FAX(0467)25-5630 E-mail: 1931kazamaken@jcom.zaq.ne.jp</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>坂井 敦子</b></p> <p>カトーテック株式会社 代表取締役社長</p> <p>本社 〒601-8447 京都市南区西九条唐戸町 26 電話 (075)681-5244 FAX (075)681-5243</p>
<p>繊維産業の発展と、会員各位のご健勝とご活躍を お祈り申し上げます。</p> <p><b>金井 宏彰</b></p> <p>金井重要工業株式会社 代表取締役社長</p> <p>〒530-0003 大阪市北区堂島 1-2-9 電話(06)6346-1478, FAX(06)6346-1885</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます。 コンピュータ横編機、手袋編機 デザインシステム、CAD/CAM システムの製造及び販売</p> <p> <b>SHIMA SEIKI</b> 株式会社島精機製作所 <b>島 正博</b> 代表取締役会長</p> <p>〒641-8511 和歌山市坂田 85 番地 電話(073)471-0511, FAX(073)474-8280 URL: <a href="http://www.shimaseiki.co.jp">http://www.shimaseiki.co.jp</a></p>
<p>暑中お見舞い申し上げます。日本繊維機械学会 の今後の益々のご発展をお祈り申し上げます。</p> <p><b>川久保 治</b></p> <p>ストーブリ株式会社 代表取締役</p> <p>〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-12-4 電話(06)6889-3111, FAX(06)6308-7621 E-mail: stkk@staubli.com</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます。 皆様の御健勝と学会の御発展を祈念いたします。</p> <p><b>嶋田 幸二郎</b></p> <p>一般社団法人日本繊維技術士センター理事長</p> <p>〒541-0051 大阪市中央区備後町 3-4-9 輸出繊維会館 6F 電話(06)6484-6506, FAX(06)6484-6575 E-mail: jtcc@nifty.com</p>

## 暑中お見舞い申し上げます

<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p>すき ながら <b>鋤 柄 佐千子</b></p> <p>日本繊維機械学会 会長 京都工芸繊維大学 繊維学系 教授</p> <p>〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎御所海道町 電話&amp;FAX (075)724-7365 E-mail: sukigara@kit.ac.jp</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます。 「最新テキスタイル工学Ⅰ,Ⅱ」(繊維社)を発刊!</p> <p><b>西 松 豊 典</b></p> <p>信州大学繊維学部 Fii 施設 特任教授</p> <p>〒386-8567 上田市常田 3-15-1 電話(0268)21-5454, FAX(0268)21-5374 E-mail: toyo@shinshu-u.ac.jp</p>
<p>暑中お見舞い申し上げます。 日本繊維機械学会の今後の益々のご発展をお祈り申し上げます。</p> <p><b>鈴 木 純</b></p> <p>帝人株式会社 代表取締役社長執行役員</p> <p>〒100-8585 東京都千代田区霞が関 3-2-1 霞が関コモンゲート西館 電話 03-3506-4529(代表) <a href="http://www.teijin.co.jp">http://www.teijin.co.jp</a></p>	<p>暑中お見舞い申し上げます。 京都工芸繊維大学美術工芸資料館の染織品調査研究会で染織品データベース作成の手伝いをしています。 <a href="http://www.museum.kit.ac.jp/senshoku/">http://www.museum.kit.ac.jp/senshoku/</a></p> <p><b>西 村 太 良</b></p>
<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>玉 手 宏 明</b></p> <p>日東商事株式会社 代表取締役社長</p> <p>〒530-0047 大阪市北区西天満 4-12-5 電話(06)6363-3821, FAX(06)6363-3839</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます。 学会の絆を大切に、余生を愉しくしたいと思います。</p> <p><b>福 岡 登 久 治</b></p> <p>〒630-8013 奈良市三条大路 2-2-54 携帯電話 080-3776-5978 E-mail: fukuoka1092@hi2.enjoy.ne.jp</p>
<p>暑中お見舞い申し上げます。 企業心理と消費者心理研究会へのご入会を心よりお待ちしております。</p> <p><b>辻 幸 恵</b></p> <p>神戸学院大学 経営学部</p> <p>〒650-8586 神戸市中央区港島 1-1-3 電話 090-4766-4513, FAX(078)871-1121 E-mail: yukiecat@ares.eonet.ne.jp</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>松 平 光 男</b></p> <p>カトーテック(株) 技術顧問 テキスタイル風合い研究所代表</p> <p>〒929-0206 白山市鹿島平 74-13 (自宅) 電話(076)278-5455, 携帯(090)3887-5455 E-mail: mitsumatsu@asagaotv.ne.jp</p>
 <p><b>東洋紡STC株式会社</b></p>	<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>松 本 陽 一</b></p> <p>信州大学特任教授・名誉教授</p> <p>〒386-8567 上田市常田 3-15-1 E-mail: y1matsu@shinshu-u.ac.jp</p>
<p>暑中御見舞い申し上げます。 世界トップレベルの我国繊維技術と最新の先端技術の融合で一層のブレークスルーを! 本学会の更なるご発展を心よりお祈り申し上げます。</p> <p><b>中 村 信</b></p> <p>ダイキン工業株式会社 テクノロジー・イノベーションセンター</p> <p>〒566-8585 大阪府摂津市西一津屋 1-1 E-mail: makoto.nakamura@daikin.co.jp</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます。 日頃は何かとお世話になっており、誠にありがたくお礼申し上げます。</p> <p><b>村 木 広 元</b></p> <p>株式会社 大栄科学精器製作所 代表取締役社長</p> <p>〒606-8351 京都市左京区岡崎徳成町 15-8 電話(075)771-6171, FAX(075)771-6173</p>

# 暑中お見舞い申し上げます

3

<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>村 田 大 介</b></p> <p>村田機械株式会社 代表取締役社長</p> <p>〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町 136 電話(075)672-8251, FAX(075)671-3865</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>よ くら 與 倉 弘 子</b></p> <p>滋賀大学教育学部家政教育講座</p> <p>〒520-0862 大津市平津 2-5-1 電話&amp;FAX(077)537-7827 E-mail: yokura@edu.shiga-u.ac.jp</p>
<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>矢 井 田 修</b></p> <p>日本不織布協会顧問、技術委員長 繊維加工技術研究会会長 ジオシンセティック技術研究会理事 日本適合性認定協会（JAB）製品技術委員会委員</p> <p>〒541-0051 大阪市中央区備後町 2-5-8 綿業会館本館 4 階 （日本不織布協会）電話(06)6233-0842</p>	<p>暑中お見舞い申し上げます。 日本繊維機械学会ならびに会員の皆様様の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げます。</p> <p><b>余 語 壯 孔</b></p> <p>株式会社 ティ・ワイ・テックス 代表取締役</p> <p>〒530-0044 大阪市北区東天満 2-8-11(和田東ビル 5F) 電話(06)4801-1122, FAX (06)4801-1124 E-mail: sales@tytex.co.jp</p>
<p>暑中お見舞い申し上げます</p> <p><b>山 崎 隆</b></p>	

# 2019年度 役員

## ◎会長

**鋤柄 佐千子**  
(京都工芸繊維大学 繊維学系 教授)



鋤柄佐千子 会長

## ◎副会長

- ★井上 真理 (神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授)
- 高納 伸宏 (津田駒工業株式会社 代表取締役社長)
- ★田上 秀一 (福井大学 繊維・マテリアル研究センター 教授)
- ★西脇 剛史 (株式会社アシックス 取締役・フェロー)
- 三木 勝策 (TMT マシナリー株式会社 代表取締役社長)



井上真理 副会長



高納伸宏 副会長



田上秀一 副会長



西脇剛史 副会長



三木勝策 副会長

## ◎理事

- 稲垣 録哉 (株式会社豊田自動織機繊維機械事業部技術部部长)
- ★勝圓 進 (倉敷紡績株式会社繊維事業部技術部長付)
- 金井 博幸 (信州大学学術研究院繊維学系准教授)
- 亀井 孝典 (株式会社島精機製作所トータルデザインセンター部長)
- 河原 喜久 (帝人フロンティア株式会社技術・生産本部生産・品質管理部長)
- 鞠谷 雄士 (東京工業大学物質理工学院材料系教授)
- ★木村 裕和 (信州大学学術研究院繊維学系教授)
- 倉敷 哲生 (大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻教授)
- 香出 健司 (ユニチカ株式会社産業繊維事業部繊維資材生産開発部部长)
- 近藤 幹也 (地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター理事事業化支援本部長)
- 才脇 直樹 (奈良女子大学生生活環境学部教授)
- 作田 光浩 (東洋紡株式会社繊維生産技術総括部長)
- 清水 敏昭 (東レ株式会社テキスタイル・機能資材開発センター所長)
- 中西 康雅 (三重大学教育学部准教授)
- 保田 和則 (愛媛大学大学院理工学研究科生産環境工学専攻教授)
- 山本 貴則 (地方独立行政法人大阪産業技術研究所製品信頼性研究部研究室長)
- 與倉 弘子 (滋賀大学教育学部教授)
- 横山 敦士 (京都工芸繊維大学繊維学系教授)
- ★業務執行理事

## ◎監事

- 金井 宏彰 (金井重要工業株式会社代表取締役社長)
- 松本 龍守 (村田機械株式会社繊維機械事業部営業部)
- 喜成 年泰 (金沢大学設計製造技術研究所教授)

2019 年度

## 各種委員会・研究会

## ◎支部長

関東支部長 河原 豊 (群馬大学)

信越支部長 木村 裕和 (信州大学)

北陸支部長 新谷 隆二 (石川県工業試験場)

東海支部長 西松 豊典 (信州大学繊維学部特任教授)

中国支部長 筒井由紀子 (福山市立女子短期大学名誉教授)

## 企画委員会

委員長 倉敷 哲生 (大阪大学)

副委員長 杉山 研志 (TMT マシナリー)

東山 幸央 (兵庫県立工業技術センター)

企画委員 青谷実知代 (神戸松蔭女子学院大学)

秋月 健司 (東レ)

内丸もと子 (COLOUR BRIDGE)

小川 敦久 (クラレ)

奥野 智朗 (住江織物)

梶原 幸治 (キョーワ)

勝間田晋治 (ボーケン品質評価機構)

黄 楚 (カトーテック)

佐久間 淳 (京都工芸繊維大学)

佐藤 克成 (奈良女子大学)

滋野 治雄 (帝人)

竹本由美子 (武庫川女子大学)

筒井久美子 (村田機械)

中根 幸治 (福井大学)

西田 裕紀 (関西ファッション連合)

野田 博丈 (トヨタ紡織)

馬場武一郎 (日本毛織)

林 久秋 (豊田自動織機)

廣澤 覚 (京都市産業技術研究所)

深沢太香子 (京都教育大学)

藤井 智成 (津田駒工業)

堀場 洋輔 (信州大学)

松原 孝典 (産業技術短期大学)

森 洋人 (アシックス)

森島 英暢 (倉敷紡績)

安井 章文 (東洋紡)

山田 博夫 (ユニチカトレーディング)

山田由佳子 (大阪教育大学)

7/14(月) 宇治 光洋 (ダイセン(繊維ニュース))

木村 照夫 (元京都工芸繊維大学)

武内 俊次 (京都工芸繊維大学)

藤井 明彦 (繊維評価技術協議会)

松崎 健 (ミズノ)

松下 義弘 (京都工芸繊維大学)

## ジャーナル編集委員会

委員長 保田 和則 (愛媛大学)

副委員長 金井 博幸 (信州大学)

小柴 孝 (奈良工業高等専門学校)

向井 康人 (名古屋大学)

編集委員 上田 博之 (大阪信愛女学院短期大学)

植松 英之 (福井大学)

金田 直人 (福井工業高等専門学校)

坂口 明男 (信州大学)

解野 誠司 (和歌山県工業技術センター)

廣垣 和正 (福井大学)

松岡 敏生 (三重県工業研究所)

安永 秀計 (京都工芸繊維大学)

山下 義裕 (大阪成蹊短期大学)

山本 貴則 (大阪産業技術研究所)

山本 剛宏 (大阪電気通信大学)

與倉 弘子 (滋賀大学)

横山 敦士 (京都工芸繊維大学)

## 学会誌編集委員会

委員長 勝圓 進 (倉敷紡績)

副委員長 岡本 陽子 (神戸女子大学)

編集委員 一田 昌利 (京都工芸繊維大学)

乾 明子 (カケンテストセンター)

大槻 剛 (上田安子服飾専門学校)

大萩 成男 (わかやま産業振興財団)

岡 正毅 (村田機械)

岡田 倫子 (滋賀県東北部工業技術センター)

勝 眞理 (アシックス)

鈴木 芳史 (帝人)

高橋 朋子 (旭化成)

田上 秀一 (福井大学)

西村 正樹 (大阪産業技術研究所)

峯村 慎一 (東洋紡)

村井 大輔 (消費科学研究所)

柳澤 真 (TMT マシナリー)

山口 創 (ユニチカ)

**研究会**

繊維機械研究会	委員長	喜成 年泰
テクテクスタイル研究会	委員長	田上 秀一
不織布研究会	委員長	矢井田 修
コンポジテックス研究会	委員長	中村 崇人
繊維リサイクル技術研究会	委員長	木村 照夫
テキスタイル科学研究会	委員長	鋤柄佐千子
企業心理と消費者心理研究会	委員長	辻 幸恵
ナノファイバー研究会	委員長	山下 義裕
バーチャルテキスタイル研究会	委員長	横山 敦士
スマートテキスタイル研究会	委員長	堀 照夫
衣 coromo @未来研究会	委員長	中村 信
テキスタイル技術教育研究会	委員長	中西 康雅

**染色加工研究委員会**

委員長	上甲 恭平 (椋山女学園大学)
運営委員	伊藤 博 (イトー・ピー・イー・オフィス)
	今田 邦彦 (今田技術士事務所)
	上坂 貴宏 (京都市産業技術研究所)
	上野 清隆 (日阪製作所)
	榎本 雅穂 (京都女子大学)
	岡田 倫子 (滋賀県東北部工業技術センター)
	奥林 里子 (京都工芸繊維大学)
	越智 清一 (元繊維評価技術協議会)
	改森 道信 (改森技術士事務所)
	金崎 英夫 (金崎技術士事務所)
	桑原 里実 (和洋女子大学)
	嶋田幸二郎 (嶋田技術士事務所)
	解野 誠司 (和歌山県工業技術センター)
	長澤 則夫 (元日本羊毛産業協会)
	橋本 嘉顯 (東洋紡カンキョーテクノ)
	廣垣 和正 (福井大学)
	松原 孝典 (産業技術短期大学)
	森本 國宏 (森本技術士事務所)
	安永 秀計 (京都工芸繊維大学)
	吉川 雅敏 (繊維評価技術協議会)

**情報化委員会**

委員長	武内 俊次 (京都工芸繊維大学)
委員	中西 康雅 (三重大学)
	保田 和則 (愛媛大学)
	山下 義裕 (大阪成蹊短期大学)
	横山 敦士 (京都工芸繊維大学)
	若子 倫菜 (金沢大学)

**繊維産業活性化委員会 (繊維・未来塾)**

塾長	松田 正夫 (元大阪繊維リソースセンター社長)
副塾長	近藤 健一 (㈱おふいすけんいち代表取締役社長)
	松尾 憲久 (マツオインターナショナル㈱代表取締役社長)
	八代 芳明 (東海染工㈱ 取締役会長)
	山下 雅生 (㈱エイガールズ 取締役会長)
幹事	松下 義弘 (京都工芸繊維大学 非常勤講師)
運営委員	糸井 弘一 (関西ファッション連合 戦略室 特命担当)
	宇治 光洋 (ダイセン㈱ (繊維ニュース) 編集グループ記者)
	白谷旗世彦 (大津毛織㈱ 代表取締役)
	貝原 良治 (カイハラ㈱ 代表取締役会長)
	北丸 豊 (豊栄繊維㈱ 代表取締役社長)
	桑名 紀夫 (日本パーソナルカラー協会 顧問)
	高杉 哲朗 (㈱ショークワ 代表取締役社長)
	辰巳 雅美 (辰巳織布㈱ 代表取締役社長)
	山本 敏明 (西染工㈱ 代表取締役)
	米倉 勝久 (㈱タカラ 代表取締役会長)
	渡邊 利雄 (渡辺パイル織物㈱ 代表取締役社長)

**SDGs 委員会**

委員長	井上 真理 (神戸大学)
委員	木村 照夫 (元京都工芸繊維大学)
	倉敷 哲生 (大阪大学)

2019 年度

# 日本繊維機械学会賞

2019 年度日本繊維機械学会賞は、学会賞選考委員会案をもとに、5 月 11 日に開催の第 216 回理事会において下記の通り決定し、5 月 31 日の学会賞贈賞式において贈賞されました。

論文賞

## 導電性編物を用いたウェアラブルセンサによる人体動作の計測と行動識別

石川工業高等専門学校 金沢工業高等専門学校 金沢大学  
藤岡 潤，吉田善洋，伊勢大成，関 啓明

本論文では、導電性編物により製作した衣服をセンサデバイスとして利用したウェアラブルセンサにより、人の日常行動をモニタリングするシステムを提案している。このシステムは、人の日常行動を識別でき、運動量の小さな日常生活の身体動作の評価にも十分活用できること、高い精度でそれが判別可能であることを示している。これらの成果は、生活状況の判別と手足の動きや姿勢などの細かな動作情報の確認が同時に可能な、着用者に負担の少ないシステムの実現を期待させ、今後の繊維製品に求められる次世代の機能と技術として将来たいへん有望である。また高齢化社会における独居高齢者の見守りサービスのために、過剰にプライバシーを侵害しないシステムとして用いることができるなど、社会に対するインパクトも大きい。以上の点から、本論文は繊維分野の先進的研究として日本繊維機械学会賞論文賞にふさわしいものである。



藤岡 潤

吉田善洋

伊勢大成

関 啓明



## 低強度運動用ブラの開発

株式会社アシックス  
瀧井 靖歩， 森 洋人， 角奈那子

近年の健康志向の高まりを受けて様々な運動レベルに適合した衣服の開発が求められてきている。本技術賞対象製品は比較的低強度の運動中に快適に過ごすことに特化したスポーツブラである。ヨガやストレッチなどは運動強度は比較的低いながら、上肢の動作範囲が大きいという特徴があり、高強度の運動とは異なった動きに対応することが求められている。このため、着圧を維持したまま皮膚の伸縮に追随を可能とした新たなスポーツブラの開発が必要であった。

この開発目的に対して、運動時に皮膚運動を阻害しないための着圧の範囲を設計目標として製品を開発を行っている。本対象製品では、運動時に皮膚の伸縮が大きい体側部にあたる素材の縦方向のみの伸縮性を高めることにより皮膚運動の阻害を軽減し、同時に皮膚の伸縮への追従性を向上させてるなど、素材の持つ伸縮の異方性を積極的に採用した製品設計手法を開発している。また、着圧の調節によっても前記の機能を両立しながら性能向上を実現している。

以上、斬新なアイデアにより、スポーツブラの適用範囲の拡大に寄与した本技術開発は、「技術賞」として十分な価値があると認められる。よって、ここに日本繊維機械学会「技術賞」を贈賞する。



瀧井靖歩

森 洋人

角奈那子

### 企画委員会

委員長	倉敷 哲生 (大阪大学)	東山 幸央 (兵庫県立工業技術センター)	内丸もと子 (COLOUR BRIDGE)
副委員長	杉山 研志 (TMT マシナリー)	秋月 健司 (東レ)	梶原 幸治 (キョーワ)
企画委員	青谷実知代 (神戸松蔭女子学院大学)	奥野 智朗 (住江織物)	佐久間 淳 (京都工芸繊維大学)
	小川 敦久 (クラレ)	黄 楚 (カトーテック)	竹本由美子 (武庫川女子大学)
	勝間田晋治 (ポーケン品質評価機構)	滋野 治雄 (帝人)	西田 裕紀 (関西ファッション連合)
	佐藤 克成 (奈良女子大学)	中根 幸治 (福井大学)	林 久秋 (豊田自動織機)
	筒井久美子 (村田機械)	馬場武一郎 (日本毛織)	藤井 智成 (津田駒工業)
	野田 博文 (トヨタ紡織)	深沢太香子 (京都教育大学)	森 洋人 (アシックス)
	廣澤 覚 (京都市産業技術研究所)	松原 孝典 (産業技術短期大学)	山田 博夫 (ユニチカトレーディング)
	堀場 洋輔 (信州大学)	安井 章文 (東洋紡)	
	森島 英暢 (倉敷紡績)		
	山田由佳子 (大阪教育大学)		
アドバイザー	宇治 光洋 (ダイセン(繊維ニュース))	木村 照夫 (元京都工芸繊維大学)	武内 俊次 (京都工芸繊維大学)
	藤井 明彦 (繊維評価技術協議会)	松崎 健 (ミズノ)	松下 義弘 (京都工芸繊維大学)

## 暑熱環境下での作業リスク管理システムの開発

倉敷紡績株式会社 藤尾宜範, 原 泰明, 大月昌也, 松雪 遼, 中江悟司, 清野 健, 金井博幸  
 大阪大学 大月昌也  
 信州大学 金井博幸

本技術は暑熱労働環境下におけるリスク評価（熱中症の原因となる暑熱ストレス評価など）および安全性の見守りに関するものである。①生体情報を高精度に取得可能で、快適な着心地・着用や繰り返し洗濯による性能劣化の少ないスマート衣料、②衣料に装着したセンサから取得した作業者の生体情報を通信端末経由でクラウドサーバーに送信するシステム、③作業地域の気象情報を融合した独自の暑熱ストレス評価アルゴリズム、④暑熱作業時のリスクをリアルタイムに推定し通知するシステムの4つを技術要素としている。本技術により暑熱作業時の精度の高い総合的なリスク管理が可能になり、多くの作業現場でその実用性が認められている。今後も多様化する市場のニーズに応じて幅広い分野での活用が期待され、技術賞として十分な価値があると認められる。よって、ここに日本繊維機械学会「技術賞」を贈賞する。



# 学術研究奨励賞



学術研究奨励賞は、日本繊維機械学会の創立70周年を記念して、繊維および繊維機械に関する科学・工学の基礎的・萌芽的または総合的研究を行う若手研究者に対して授与し、繊維工学の発展に寄与する人材を育成することを目的として設立しました。

学術研究奨励賞は、2019年5月11日に開催の第216回理事会において、以下の通り決定し、5月31日の学会賞贈賞式において贈賞されました。

研究題目：「運動効果促進ウェアを構成するテープ状編物が筋活動に及ぼす効果」

氏名：金井 博幸

所属：信州大学 学術研究院 繊維学系 准教授



金井博幸

2019年5月30日、31日に開催の、第72回年次大会研究発表会の中から厳正な審査の結果、次の通り学術奨励賞を贈賞する。

京都工芸繊維大学  
北山 流星

「非圧電ポリマを用いて作製した電界紡糸ファイバ膜の圧電挙動メカニズム」



北山流星

金沢大学  
坂西 映輝

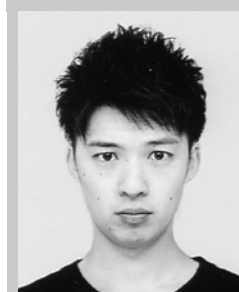
「分岐・合流組紐作成時のマルチブレイダにおける設計因子」



坂西映輝

福井大学  
永濱 寿章

「パラ系アラミドエアロゲル繊維の形成とその超臨界乾燥によるフレキシブルエアロゲルの調製」



永濱寿章

# 学術奨励賞



ベストポスター発表賞



2019年5月30日, 31日に開催の, 第72回年次大会研究発表会「ポスターセッション(学術研究発表コーナー)」の中から厳正な審査の結果, 次の通りベストポスター発表賞を贈賞する.

(株)アシックス  
瀧井 靖歩

「動作時の皮膚挙動に着目した機能性スポーツブラの開発」



瀧井靖歩

福井大学  
高橋 和也

「酸化マグネシウムナノ繊維の作製と絶縁性放熱シートへの応用」



高橋和也

金沢大学  
渡邊 拓時

「高速回転するローラ周りの流れ場と風損低減」



渡邊拓時

---

2019 年度

## 日本繊維機械学会名誉会員

---

繊維ならびに繊維機械の学術技術の発展に対して功績顕著で、本学会の目的達成に多大の貢献を成された、次の方に日本繊維機械学会名誉会員の称号を贈呈します。

株式会社豊田自動織機 取締役会長  
豊田 鐵郎



---

2019 年度

## 日本繊維機械学会フェロー

---

「繊維ならびに繊維機械の学術、秘術の発展向上に顕著な貢献を行った方に日本繊維機械学会フェローの称号を与え、会員の地位向上ならびに国際活動をより円滑にし、併せて本学会のより一層の活性化を図ることを目的とする（日本繊維機械学会フェローに関する規定第1条）」により、2019年度日本繊維機械学会フェローとして、次の方を認定します。

金沢大学  
喜成年泰

AOKI  
柴田清弘



# 講演会「国際繊維機械見本市ITMA2019(バルセロナ) 視察報告」

国際繊維機械見本市 ITMA2019 が 2019 年 6 月 20 日～26 日の 7 日間、スペインのバルセロナで開催されました。ご高尚の通り ITMA は 4 年に 1 回ヨーロッパで開催される世界最大規模の国際繊維機械見本市です。世界の繊維機械メーカーはこの見本市を目標に技術開発、製品開発を目指しており、この見本市に一齐にその成果が披露され、まさに繊維機械のオリンピックと呼ぶに相応しい技術交流の場です。出展社数 1,717 社 (45 カ国)、来場者数は約 11 万人でした。

今回は ITMA2019 に参加された方々を講師として、国際見本市の報告を兼ね、繊維機械の最新動向について解説いただきます。世界の最新動向をつかむ絶好の機会です。関係各位多数のご参加をお待ちしています。

**期 日** 2019 年 10 月 4 日(金) 9.55～17.20

**会 場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28 号出口北へ徒歩 5 分)

**内 容**

開会の挨拶 (9.55～10.00)

..... 日本繊維機械学会 繊維機械研究会 委員長, 金沢大学 教授 喜成年泰

(1) 全般 (10.00～10.40)

..... 日本繊維機械学会 繊維機械研究会 運営委員, 京都工芸繊維大学 特任准教授 武内俊次

(2) 合織機械 (10.40～11.20)

紡糸巻取関係 ..... TMT マシナリー (株)

加工機関係 ..... TMT マシナリー (株)

(3) 紡績機械 (11.30～12.10)

..... (株) 豊田自動織機

(4) 革新精紡機 (12.10～12.30)

..... 村田機械 (株)

(5) 自動ワインダー (12.30～12.50)

..... 村田機械 (株)

(6) 織機 (13.50～14.30)

..... 津田駒工業 (株)

(7) 編機 (14.30～15.10)

..... (株) 島精機製作所

(8) 染色加工機械 (15.20～16.00)

..... (株) 日阪製作所

(9) インクジェット捺染機 (16.00～16.40)

..... コニカミノルタ (株)

(10) ディスカッション (16.40～17.20)

..... 講演を頂きました講師

(11) 交流会 (17.30～19.00)

**共 催** 企画委員会, 繊維機械研究会

**協 賛** 大阪染色協会

**定 員** 80 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

**参加費** 会員 15,000 円, 協賛学協会会員 15,000 円, 非会員 25,000 円, 学生会員 1,000 円, 学生非会員 3,000 円 (税別), 繊維機械研究会メンバー無料, 交流会別途 5,000 円程度

**申 込** 「講演会 ITMA 2019 視察報告」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別, ⑤交流会参加の有無を記入の上 FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込みができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp

## 「テキスタイルカレッジ」のご案内

### ■「テキスタイルカレッジ」について

本学会は平成8年度から「テキスタイルカレッジ」を開講し、人材の育成に努めてまいりました。それから約20年が過ぎ、繊維や繊維機械に関する学術・技術は大きく発展する一方、繊維産業を取り巻く環境も大きな変貌を遂げてきました。

このような背景を鑑み、「テキスタイルカレッジ」の内容を一昨年に見直しました。これまでの「テキスタイルカレッジ」で企図した“繊維・繊維機械産業を担う人材の育成”という目標を継承しつつ、最新の知識・技術を射程に捉えられる基礎的な知識について、より体系的・系統的に学習できる講座です。

### ■「テキスタイルカレッジ」の対象と内容

本講座は、繊維の基礎的な知識を体系的に学ぼうとする職業人や学生を対象としています。特に、繊維関連業務に就いて間もない方や、基礎的な知識について改めて学びなおしたい方、また繊維関連企業への就職を考えている方を対象としています。

そこで、2日間で繊維と布づくりの概要について学習できる「入門」、「糸」、「布」、「製品」それぞれの工程の基礎について学べる「専門講座」を設けました。

一方で、繊維関連業務に従事しながら、さらにその知識を深めたいと考えている方もいらっしゃると思います。そのような既に実務に就いている職業人には「実用」講座を設けるなど、受講者の希望に応じた種々の内容を準備いたしました。

企業など各機関の計画的な人材育成、繊維および繊維機械に関する基礎的な知識の習得・再確認のために、「テキスタイルカレッジ」をご利用下さい。

### 「テキスタイルカレッジ」開講計画

分類	開 講 日	講 座 名	
入門	開催済	1. 「2日で学ぶせんいと布づくり」(2日)	
専 門 講 座	糸	7/12(金)	1. 「天然繊維の糸づくり」(1日)
		7/26(金)	2. 「化学繊維の糸づくり」(1日)
		12月予定	3. 「合成繊維(実用)」(1日)
	布	11/1(金)	1. 「組物」(0.5日)
		10/31(木)	2. 「織物」(1日)
		10/30(水)	3. 「編物」(1日)
		9/3(火)	4. 「不織布」(1日)
		9/27(金)	5. 「染色加工(基礎)」(1日)
		11/21(木), 22(金)	6. 「染色加工(実務と応用)」(2日)
	製 品	2月予定	1. 「アパレル製品設計の基本」(1日)
		11/12(火)	2. 「繊維製品の感覚性能-アパレル製品を中心として-」(1日)
		11/20(水)	3. 「実習: 感性評価のための布特性」(1日)
		1月予定	4. 「資材用繊維製品」(1日)
		3月予定	5. 「繊維製品の品質管理と品質保証」(1日)

## テキスタイルカレッジ

## 「化学繊維の糸づくり」

さまざまな化学繊維の製造法について、基礎から先端技術までを平易に解説する講座を開催します。本講座では、まず繊維の分類と各々の繊維の製造法について概要を述べた後、高分子科学的な観点からの、糸づくりの基礎・繊維の性質の基礎についても言及します。さらに、再生繊維と合成繊維について、製造法の基礎と開発経緯、さらには、技術的工夫による高性能・高機能化につき、古典的なものから最先端技術までを、現場技術の観点から平易に解説します。

繊維の製造に関わる科学者・技術者ばかりでなく、普段さまざまな繊維を扱う方々にとっても、その製法の概要を理解しておくことは、繊維の性質を深く理解することに繋がるため極めて重要です。多数の方々のご参加をお待ちしています。

**期 日** 2019年7月26日(金) 10.00~17.50

**会 場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

**内 容**

- (1) 化学繊維概論 (10.00~11.10)
 

..... 東京工業大学 物質理工学院 材料系 教授 鞠谷 雄士

  - ・繊維の分類 (天然繊維・化学繊維)
  - ・化学繊維の分類 (再生繊維・半合成繊維・合成繊維・無機繊維)
  - ・化学繊維の基本的な性質と化学構造の関係 (熱特性, 力学特性)
  - ・糸の, 太さ, 強さなどの表記法
  - ・糸の種類 (フィラメント, ステープル, 撚糸)
  - ・布帛構造 (織・編, 不織布)
- (2) 化学繊維の糸づくり概論 (11.20~12.30)
 

..... 東京工業大学 物質理工学院 材料系 教授 鞠谷 雄士

  - ・化学繊維製造工程の概要 (原料から製品まで)
  - ・化学繊維のつくり方 (紡糸, 延伸, 熔融紡糸, 溶液紡糸 (湿式, 乾式, 半乾半湿式))
  - ・材料の性質と製造条件の違い (ポリエステルとポリプロピレン, 繊維構造形成)
  - ・さまざまな化学繊維製造技術 (スパンボンド, メルトブロー, フラッシュ紡糸, 電界紡糸等)
- (3) 再生繊維の糸づくり (13.30~15.00)
 

..... 元旭化成, 日本技術士センター理事 溝口 隆久

  - ・湿式紡糸の基礎と開発経緯
  - ・ビスコースレーヨンとキュプラの紡糸技術の違い
  - ・生産工程と製法・条件
  - ・生産性向上, 高機能化, 機能付与
- (4) 合成繊維の糸づくり (15.15~16.45)
 

..... 元東レ, 齋藤技術士事務所代表 齋藤 磯雄

  - ・熔融紡糸の基礎と開発経緯 (従来法, POY-DTY, 超高速熔融紡糸等)
  - ・さまざまな機能性繊維の糸づくり (異形断面, 中空, 異収縮混織, 細 De, モノフィラメント, 複合繊維, 極細繊維, 導電性, 共重合, カチオン可染, アルカリ減量等)
  - ・産業用繊維の製法と高性能化
- (5) 紡糸・延伸工程における品質欠点と最終製品への影響 (16.55~17.55)
 

..... 元帝人, 元 TMT マシナリー, 中田西日本技術士事務所代表 中田 賢一

  - ・合成繊維 (主にポリエステル長繊維) 生産時の各種品質欠点と後工程への影響
  - ・品質欠点の発生要因と対策
  - ・生産工場での品質管理体制確立について

**協賛** 大阪染色協会, 関西ファッション連合, 日本化学繊維協会

**定員** 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

**参加費** 会員 15,000円, 協賛学協会員 15,000円, 非会員 23,000円, 学生会員 3,000円, 学生非会員 5,000円 (税別)

**申込** テキスタイルカレッジ化学繊維の糸づくりと明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込みができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp



## 内外の全繊維・全加工段階のデータ・資料を収録 2019年版『繊維ハンドブック』

<B6判 約360頁 (CD-ROM付) 定価 (8,334円 + 税666円) 送料当方負担 >

日本と世界の最新の繊維データバンクとして定評のある『繊維ハンドブック』の「2019年版」が、このほど発刊された。1959年の初版から数えると、55回目の刊行に当たり、毎回、細部にわたる見直しと増補が行われてきた。日本と主要国の繊維原料から素材、テキスタイル、アパレル、流通、消費に至るまでの全繊維、全加工段階の最新のデータ・資料が系統立てて収録されており、文字どおり“繊維のことなら何でも分かる”ハンドブックとなっている。

「国内統計編」「国際統計編」「資料編」の3部構成で、全体を通じて既刊内容との継続性に細かい配慮が払われている。さらに、「国内統計編」「国際統計編」はExcel形式で「資料編」はPDF形式で、全てのデータをCD-ROMに収録して、使いやすさの便を図っている。繊維業界に携わっている人にはもちろん、繊維を研究、あるいは繊維に関心を持っている人にとっても活用範囲は誠に広い。

お問い合わせ・お申込みは、日本化学繊維協会まで。

東京 / 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-1-11 (繊維会館)

TEL (03) 3241-2313 FAX (03) 3246-0823

<http://www.jcfa.gr.jp>

なお、日本国外からの購入申込みについては丸善雄松堂にお問合せ下さい。

Maruzen-Yushodo Co., Ltd.

Export Department

phone : 81-3-4335-9316 fax : 81-3-4335-9368

E-mail : [export@maruzen.co.jp](mailto:export@maruzen.co.jp)



**テキスタイルカレッジ**

**「不織布」**

不織布の概論，短繊維ならびに長繊維不織布の製法，加工法ならびに物性と用途などについて，系統的にやさしく解説します。

シニアの方には知識の整理のため，若手の方は基礎知識の習得を目的としています。不織布についての体系的な知識を得ようとされている方々の多数の受講をお待ちしています。

**期 日** 2019年9月3日(火) 9.30~17.40

**会 場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

**内 容** 予定

- (1) 不織布概論・短繊維不織布技術－乾式不織布 (9.30~10.40)
  - ..... 東レ(株) 不織布技術部 主任部員 小出 現
  - ①日本の不織布の歴史について
  - ②不織布の分類・製法，使用繊維について
  - ③乾式不織布の製法，特許，後加工について
  - ④乾式不織布の特徴・物性と用途について
- (2) 短繊維不織布技術－湿式不織布 (10.50~12.00)
  - ..... 特種東海製紙(株)研究開発センター 市場開発部 部長 服部 景
  - ①湿式不織布の歴史，概要について
  - ②湿式不織布の製法，特許，使用原料について
  - ③湿式不織布の特徴・物性と用途について
- (3) ナノファイバー不織布の作製と実用 (13.00~14.10)
  - ..... ナノファイバー研究会委員長，大阪成蹊短期大学 山下 義裕
  - ①ナノファイバーの歴史と特許について
  - ②ナノファイバーの製法について (エレクトロスピンングパルプの微細化など)
  - ③ナノファイバーの特徴と用途開発について
- (4) 長繊維不織布技術－スパンボンド (14.20~15.30)
  - ..... 東洋紡(株) 不織布拡大戦略部 部長 田中 茂樹
  - ①スパンボンドの歴史と概要について
  - ②スパンボンドの特許，製法，使用原料について
  - ③スパンボンドの特徴・物性と用途について
- (5) 長繊維不織布技術－メルトブロー (15.40~16.50)
  - ..... 高知県立紙産業技術センター 素材開発課長 鈴木 慎司
  - ①メルトブローの歴史と概要について
  - ②メルトブローの特許，製法，使用原料について
  - ③メルトブローの特徴・物性と用途について
- (6) 不織布の物性測定について (17.00~17.40)
  - ..... 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 井上 真理
  - ①不織布の性質・機能と試験方法について
  - ②不織布の製品の評価方法について

**協 賛** 大阪染色協会，関西ファッション連合

**定 員** 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

**参加費** 会員 15,000円，協賛学協会員 15,000円，非会員 23,000円，学生会員 3,000円，学生非会員 5,000円 (税別)

**申 込** 「テキスタイルカレッジ不織布」と明記し，①氏名，②所属，③連絡先 (所在地，電話番号，FAX 番号，E-mail アドレス)，④会員種別を記入の上，FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込みができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル  
 TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp

## テキスタイルカレッジ

### 「染色加工（基礎）」

「染色加工（基礎）」講座は、多様なテキスタイル素材に関連する染色加工技術、品質保証などについて実践的な知識を得たいと思っておられる方々を対象に、染色加工技術の基本的な考え方や天然繊維と合成繊維に対する染色加工技術全般について「やさしく、わかりやすく解説する」ことに重きを置いた基礎講座です。講義内容は、染色加工に従事されている方々のみならず、アパレル製品の品質問題で日々悩んでおられる方々、アパレル製品の企画、設計、販売に携わっておられる方々、クリーニング関係の方々にとって「染色加工を考えるにあたっての拠り所となり得る」ものですので、幅広い分野の方々のご参加をお待ちしております。

**期 日** 2019年9月27日(金) 9.30~17.00

**会 場** 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分）

#### 内 容

(1) 染色の基礎理論 (9.30~11.00)

…………… 梶山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 教授 上甲 恭平  
赤ちゃんだってエプロンに色々な色の“染み”を付けているように、色素が染まる（染色）現象は“自然に起こる現象”であって難しく考える必要はありません。ただ、単に色を付けることは簡単なことですが、それが商品となるように色を付けるとなると大変難しくさまざまな技術を習得、理解することが必要となります。これらの技術にはそれぞれに理論があるのですが、ここでは、最も基本的な“染まるって現象”について優しく説明します。

(2) 染料概論 (11.15~12.45)

…………… 元住友化学、今田技術士事務所 今田 邦彦  
染色される繊維の化学構造や物性に対応して、それぞれの繊維の染色に適した種属の染料が開発され利用されています。ここでは、各種繊維に適した染料種属とその特徴について解説し、それぞれの繊維と染料の特性に応じた最適染色条件の設定についても説明します。

(3) 天然繊維の染色加工（基礎）(13.45~15.15)

…………… 梶山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 教授 上甲 恭平  
天然繊維（セルロース系繊維、タンパク質系繊維）の染色加工技術は、それぞれの繊維が有している固有の繊維構造および特性が強く反映したものとなっています。講義では、まず、それぞれの繊維の染色現象を固有の繊維構造と関連させながらどのように考えられているのかを説明し、続いて、実際に行われている染色加工工程を工程の意味合いを含め、基本的な処理方法および装置等の基礎知識および技術について説明します。

(4) 合成繊維の染色加工（基礎）(15.30~17.00)

…………… 元グンゼ、ユタックス、坂本技術士事務所 坂本 修三  
生産比率が高い合成繊維のポリエステル、ナイロン、アクリルを中心に、その他各種合繊の染色加工技術および加工方法を基礎が分かるように解説します。また関連技術の付加価値加工事例と業界動向に触れます。さらに複合素材を扱う染色加工現場の諸課題を検証しながら、複合素材の同浴染色加工の体験事例を紹介します。

**協 賛** 大阪染色協会、関西ファッション連合

**定 員** 30名（定員になり次第締め切らせていただきます）

**参加費** 会員 15,000円、協賛学協会員 15,000円、非会員 23,000円、学生会員 3,000円、学生非会員 5,000円（税別）

**申 込** 「テキスタイルカレッジ染色加工（基礎）」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）、④会員種別を記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込みができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691、FAX.06-6443-4694、E-mail:info@tmsj.or.jp

## テキスタイルカレッジ

### 「編物」

テキスタイルは、用途・目的に応じて、「織る」、「組む」、「編む」などの方法で製造されており、これらの「組物」、「織物」、「編物」は衣料用のみならず、産業用途としても多く用いられている昨今です。そしてそれぞれの製造機械やテキスタイル構造の特徴を捉えることで、さらにその用途を広げる可能性が秘められています。

この度、その1つである「編物（ニット）」の専門家を講師としてお迎えし、編物の製造方法や編み構造・特徴など基礎的な内容から応用分野にわたってわかりやすく解説していただきます。また、理解を深めるため編地分析実習も行います。

アパレルやテクニカルテキスタイル、および編物の製造工程に携わっておられる方々のみならず、初学者や編物に興味をお持ちの方まで、幅広い分野の方々を対象としていますので、多数のご参加をお待ちしております。

**期 日** 2019年10月30日(水) 10.00～17.25

**会 場** 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分）

**内 容** 予定

10.00～10.40

(1) 編物・編機の基礎

..... あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター 素材開発室 山内宏城

10.40～11.55

(2) 横編機と編地

..... (株)島精機製作所 トータルデザインセンター 西野壽樹

12.55～14.10

(3) 丸編機と編地

..... 元福原精機製作所, 京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任准教授 武内俊次

14.20～15.35

(4) 経編機と編地

..... 日本マイヤー(株) 営業課 課長 三船宏之

15.45～16.25

(5) 編物工程における品質欠点と最終製品への影響

..... あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター 素材開発室 福田ゆか

16.35～17.25

(6) 編地分析実習

..... (株)島精機製作所 トータルデザインセンター 西野壽樹

..... 日本マイヤー(株) 営業課 課長 三船宏之

..... 元福原精機製作所, 京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任准教授 武内俊次

**協 賛** 大阪染色協会, 関西ファッション連合

**定 員** 30名（定員になり次第締め切らせていただきます）

**参加費** 会員 15,000円, 協賛学協会員 15,000円, 非会員 23,000円, 学生会員 3,000円, 学生非会員 5,000円（税別）

**複数受講割引** テキスタイルカレッジ「組物」「織物」「編物」の中から、複数講座をお申込みいただくと、各講座の参加費を20%引き致します。

**申 込** 「テキスタイルカレッジ編物」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）、④会員種別を記入の上、FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込みができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

## テキスタイルカレッジ

### 「織物」

テキスタイルは、用途・目的に応じて、「織る」、「組む」、「編む」などの方法で製造されており、これらの「組物」、「織物」、「編物」は衣料用のみならず、産業用途としても多く用いられている昨今です。そしてそれぞれの製造機械やテキスタイル構造の特徴を捉えることで、さらにその用途を広げる可能性が秘められています。

この度、その1つである「織物」の専門家を講師としてお迎えし、小型の実物織機を用いて織物の製造方法や織り構造・特徴など基礎的な内容から応用分野にわたってわかりやすく解説していただきます。また、理解を深めるため織地分析実習も行います。

アパレルやテクニカルテキスタイル、および織物の製造工程に携わっておられる方々のみならず、初学者や織物に興味をお持ちの方まで、幅広い分野の方々を対象としていますので、多数のご参加をお待ちしております。

**期 日** 2019年10月31日(木) 10.00～17.00

**会 場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

**内 容** 予定

10.00～10.50

(1) 織物・織機の基礎

..... 兵庫県立工業技術センター 繊維工業技術支援センター 東山幸央

11.00～11.40

(2) 織物組織と特性

..... 兵庫県立工業技術センター 繊維工業技術支援センター 東山幸央

11.40～12.30

(3) 整経機

..... 津田駒工業(株) 準備機械技術部 技術準備機課 参事 藤井智成

13.30～14.50

(4) 織機

..... (株)豊田自動織機 繊維機械事業部 技術部 織機技術室 濱口真崇

15.00～15.50

(4) 織地不良と管理

..... 津田駒工業(株) 繊維機械技術部 参与 伴場秀樹

16.00～17.00

(5) 織物作成実習 ..... 兵庫県立工業技術センター 繊維工業技術支援センター 東山幸央

**協 賛** 大阪染色協会, 関西ファッション連合

**定 員** 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

**参加費** 会員15,000円, 協賛学協会員15,000円, 非会員23,000円, 学生会員3,000円, 学生非会員5,000円 (税別)

**複数受講割引** テキスタイルカレッジ「組物」「織物」「編物」の中から、複数講座をお申込みいただくと、各講座の参加費を20%引き致します。

**申 込** 「テキスタイルカレッジ織物」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先(所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)、④会員種別を記入の上、FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込みができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

**テキスタイルカレッジ**

**「組物」**

テキスタイルは、用途・目的に応じて、「織る」、「組む」、「編む」などの方法で製造されており、これらの「組物」、「織物」、「編物」は衣料用のみならず、産業用途としても多く用いられている昨今です。そしてそれぞれの製造機械やテキスタイル構造の特徴を捉えることで、さらにその用途を広げる可能性が秘められています。

この度、その1つである「組物」の専門家を講師としてお迎えし、組物の製造方法や組み構造・特徴など基礎的な内容から応用分野にわたってわかりやすく解説していただきます。また、理解を深めるため組紐製作実習も行います。

アパレルやテクニカルテキスタイル、および組物の製造工程に携わっておられる方々のみならず、初学者や組物に興味をお持ちの方まで、幅広い分野の方々を対象としていますので、多数のご参加をお待ちしております。

**期 日** 2019年11月1日(金) 13.00~17.00

**会 場** 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

**内 容** 予定

13.00~13.30

(1) 組紐・組物の概要

組紐・組物の概要, 組紐の歴史

..... 組紐・組物学会 会員 西 幾代, 丸山文乃

13.30~14.10

(2) 伝統工芸品としての組紐

組紐の種類(組紐の構造)と特性, 手組技術

..... 組紐・組物学会 会員 西 幾代, 丸山文乃

14.20~15.20

(3) 組物作製実習 ..... 組紐・組物学会 会員 西 幾代, 丸山文乃

..... 村田機械(株) 研究開発本部 技術開発センター 魚住忠司

15.30~16.10

(4) 産業用途の組物

産業用途の組紐種類, 技術・製品・研究動向

..... 谷口製紐(株) 代表取締役社長 谷口道夫

16.10~17.00

(5) FRP用の組物

FRP用途の組紐技術・製品・研究動向

..... 村田機械(株) 研究開発本部 技術開発センター 魚住忠司

**協 賛** 大阪染色協会, 関西ファッション連合

**定 員** 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

**参加費** 会員10,000円, 協賛学協会員10,000円, 非会員18,000円, 学生会員3,000円, 学生非会員5,000円(税別)

**複数受講割引** テキスタイルカレッジ「組物」「織物」「編物」の中から、複数講座をお申込みいただくと、各講座の参加費を20%引き致します。

**申 込** 「テキスタイルカレッジ組物」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先(所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)、④会員種別を記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込みができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

## テキスタイルカレッジ

# 「繊維製品の感覚性能－アパレル製品を中心として－」

人の感覚という個人差が大きく漠然とした捉えどころのないもののように思うかもしれませんが、アパレル製品の着心地の良さには、見た目や触れた時の布の風合い・暑さ寒さのような温熱的快適性・動きやすさがかかわっており、これらはそれぞれ視覚や皮膚感覚である触知覚・温覚冷覚・圧覚と対応しています。これらの感覚を主観評価や生理量から捉え、布の材料特性と関連付けることで、着心地を客観的に数値で捉えることが可能です。

テキスタイルカレッジ「繊維製品の感覚性能－アパレル製品を中心として－」の講座では、このような繊維製品の感覚性能を評価するための手法の基礎について学びます。

まず着心地の数値化についての基本的な手法、そして人間の「触知覚」や「視覚」による布の風合い評価、アパレル製品の「衛生機能」および「運動機能」の側面からの着心地評価という観点から、その計測・評価方法を、事例を交えて基礎から解説します。

感覚性能は繊維製品だけでなく、生活の中で人が触れて用いられるものすべてに関わる性能です。繊維に関わる勉強をしている学生、アパレル製品に関連する業務を担当されている方々だけでなく、人の感覚や感性といったことに興味をお持ちの方など多くの方々のご参加をお待ちしております。

また、実際に計測してみたいという方は、テキスタイルカレッジ「実習：感性評価のための布特性」（11月20日開催）の受講も併せてご検討ください。

**期 日** 2019年11月12日(火) 10.00～17.00

**会 場** 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分）

**内 容** 予定

(1) アパレル製品の「着心地」を数値化するには（10.00～11.30）

..... 信州大学 繊維学部 特任教授 西松 豊典

アパレル製品の感性品質（心地）を的確に捉えるために、主観および客観評価が必要になってきています。そこで、人間の視覚と触知覚機能、視覚や触知覚で「着心地」を評価するときに用いる官能検査方法、着心地に関連する生地物理特性の計測・評価方法、着心地を評価しているときのヒトの生理的機能量の計測・評価方法、主観評価と客観評価結果との対応付けについて、研究成果を示しながら解説します。

(2) 風合い評価－触覚－（12.30～13.30）

..... 元金沢大学教授、カトーテック（株）技術顧問 松平 光男

布の風合い（触感）は、明治に入って英国から紳士服が日本に導入されて以来、テーラーや消費者から重要視され、風合いの良いスーツを着ることが消費者の夢であった。川端、丹羽教授らは、風合い判断が微小な荷重レベルでの初期力学特性に基づいていることを見だし、弊社と共同でKESシステムの設計、開発に成功した。日本繊維機械学会内に風合い計量と規格化研究委員会（略称HESC）を組織し、基本風合い、総合風合いを定義し、KESシステムで得られる基本力学パラメータから布の風合い客観評価法の開発に成功した。今回は、その概略を解説します。

(3) 風合い評価－視覚－（13.40～14.40）

..... 信州大学 繊維学部 准教授 金井 博幸

視覚によって評価される布の風合い（視覚的風合い）は、最終テキスタイル製品の付加価値を向上させる要因の一つです。これまで、黒色織物の外観に関する研究については多くの報告がありますが、主観的評価法や物理的特性の計量法の標準化には至っていません。ここでは織物の視覚的風合いを主観的に評価する方法について紹介し、物理的性質との対応について検討した事例を紹介します。

(4) アパレル製品の衛生機能的着心地の評価（14.50～15.50）

..... 京都教育大学 教育学部 准教授 深沢太香子

一日の生活の中で、衣服を身に着けていない時間はどのくらいでしょうか？私達は、入浴時以外は殆どいつも衣服を身に纏っています。ですから、着用する衣服は、安全でかつ心地よいものであることが重要です。ここでは、衣服を気候適応のツールととらえ、衣服の温熱的な心地よさに関わる生理指標とその評価法、そして、心理的評価法について解説します。

(5) スポーツウェアの運動機能的着心地の評価～衣服圧計測からのアプローチ～ (16.00～17.00)

.. (株)アシックス スポーツ工学研究所 アパレル・エクイップメント機能研究部 主任研究員 小澤 明裕  
 運動機能的着心地には、動きやすさや締め付け感が大きく影響します。動きやすさを阻害しない、また快適な締め付け感を、どのように測定し評価を行うかについて衣服圧計測からのアプローチを紹介し、併せて、それらの手法がスポーツウェア開発にどのように活かされているかの具体的な事例も紹介します。

**共催** 日本繊維機械学会信越支部, 繊維学会感覚と計測委員会

**協賛** 大阪染色協会, 関西ファッション連合

**定員** 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

**参加費** 会員 15,000円, 協賛学協会員 15,000円, 非会員 23,000円, 学生会員 3,000円, 学生非会員 5,000円 (税別)

**申込** テキスタイルカレッジ繊維製品の感覚性能と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込みができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

## 消費税の扱いについて

本会が発行する請求書等の消費税の扱いは次のとおりです。

1. 消費税対象外 (不課税) となるもの
  - ・年会費 (正会員費, 学生会員費, 賛助会員費, 維持会員費)
  - ・年次大会参加費 (本会会員のみ)
2. 消費税の対象となるもの
  - 上記 1. 以外
3. 年度について
  - 本会の事業・会計年度: 4月1日～翌年3月31日
4. 税率について
  - ・行事参加費 (講演会, テキスタイルカレッジ, セミナー等)
    - 2019年9月30日までの開催行事の参加費等: 8%適用
    - 2019年10月1日以降の開催行事の参加費等: 10%適用
  - ・各研究会の会費 (運営分担金等)
    - 2019年4月から2019年9月分の会費: 8%適用
    - 2019年10月から2020年3月分の会費: 10%適用

**問合せ先** 一般社団法人日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル6階

TEL: 06-6443-4691, FAX: 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

## テキスタイルカレッジ

### 「実習：感性評価のための布特性」

着心地を始めとする感性評価についての概説、布の触感に関わる風合いの客観評価に用いられる布の物理特性値の意味と KES-F の測定原理についての講義の後、少人数での実習を行います。実習では、KES-FB1～4 (auto system ではありません) を用いて布の力学的特性 (引張、せん断、曲げ、圧縮特性) と表面特性を、KES-F7 サーモラボを用いて熱移動特性 (最大熱流束  $q_{max}$ 、熱コンダクタンス、熱損失) を測定します。

布の物理特性について学びたい、KES を所持しているので測定原理を復習したいというだけでなく、基本的な測定条件を知った上で衣料用の布だけでなく触感に関わる生活材料 (たとえば不織布、皮革類、紙、フィルム、その他硬い材料など) に応用したい、さまざまな条件設定について知りたいなど、これまでの事例を踏まえ、触感研究への応用に関するさまざまなご相談にも対応します。布の物理特性を勉強する機会がなかった方や感性評価に興味をお持ちの方を対象に、布の触感の客観評価の実際を理解できるように企画しました。

企業や大学で既に触感評価にかかわる業務に携わっておられる方にも大いに役立つものと思います。関係各位多数の方々のご参加をお待ちしております。

**期 日** 2019 年 11 月 20 日 (水)

**会 場** 神戸大学国際人間科学部 鶴甲第 2 キャンパス (神戸市灘区鶴甲 3-11)

JR「六甲道」または阪急「六甲」下車の後、各駅北側のバス停より神戸市バス 36 系統 鶴甲団地行 神大人間発達環境学研究科前 下車。

**講 義** 13.00～14.30

- (1) 着心地に関わる評価の概説、布の力学特性・表面特性・熱水分移動特性の測定と風合いの客観評価  
 ..... 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 井上真理

**実 習** 14.30～16.30

- (2) 1) 布の曲げ特性、せん断特性、引張特性の測定  
 2) 布の圧縮特性、表面特性の測定  
 3) 布の熱移動特性 (最大熱流束  $q_{max}$ 、熱コンダクタンス、熱損失) の測定  
 3 班に分かれ、ローテーションで実習を行います。  
 ..... カトーテック(株)ならびに井上真理

**まとめ** 16.30～17.30

- (3) エクセルファイルを用いた風合い計算の解説および質疑応答 (ノートパソコンをご持参ください)  
 ..... 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 井上真理

**協 賛** 大阪染色協会、関西ファッション連合

**定 員** 15 名 (定員になり次第締め切らせて頂きます)

**参加費** 会員 10,000 円、非会員 18,000 円、学生会員 3,000 円、学生非会員 5,000 円 (税別)

**申 込** テキスタイルカレッジ「実習：感性評価のための布特性」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先 (所在地、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス)、④会員種別を記入の上、FAX または E-mail にてお申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込みができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4、大阪科学技術センタービル  
 TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

## テキスタイルカレッジ

# 「染色加工（実務と応用）」

テキスタイルカレッジ「染色加工（基礎）」では、染色の基本的な考え方から天然繊維と合成繊維での染色加工技術に関する基本技術について原理を含め「やさしく、わかりやすく」解説いたしました。「染色加工（実務と応用）」では、繊維業界に長年携わってこられた方々に基礎講座を踏まえ繊維別に染色加工の実際の対応や応用技術に関して詳細に解説していただき、さらに高機能加工などの要素技術・省エネ・環境関連技術や安全性と法規制など現在の繊維業界が抱えている課題を「よりわかりやすく」解説していただきます。講義内容は、最近の技術の進歩や新たな染色加工技術へと展開についても触れていただきます。実務で染色加工に携わっておられる方々のみならず、アパレル製品関連をはじめコストダウンや環境関連技術分野をも含めた幅広い分野の方々を対象としていますので、多数の方々のご参加をお待ちしております。

**期 日** 2019年11月21日(木)、22日(金)

**会 場** 大阪科学技術センタービル(大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分)

**内 容**

### 1日目【11月21日(木)】

#### (1) 染色助剤および機能加工剤 (10.00~12.00)

.....元日華化学, 金崎技術士事務所 金崎 英夫  
世界的に環境対策・安全性が重視される中で、加工剤薬剤の安全性に対する関心が高まっている。又、欧米を中心に展開されているグローバル認証や機能性の国際規格をクリアするためには、加工処方や加工薬剤の見直しが必要となってくる。そこで今回は環境・安全性・健康・快適性等に関して話題となっている機能性加工剤の業界動向について紹介します。

#### (2) セルロース系繊維の染色加工 (13.00~15.00)

.....(株)東洋紡カンキョーテクノ 代表取締役社長 橋本 嘉顕  
基礎講座を受け、それぞれの工程を深掘しつつ、「生産現場を意識した、留意点や問題解決の方向性を」と及び「繊維製品の調達を意識した、各工程の意義や品質問題を実現場のサンプルを通して」解説します。

#### (3) タンパク質系繊維の染色加工 (15.15~17.15)

.....元日本毛織, 元日本羊毛産業協会 長澤 則夫  
ウールとシルクは代表的なタンパク質系繊維です。外観や手触りが優れているなど繊維としての価値が高く高価という特長があります。繊維構造は非常に複雑でデリケート、そして多くの機能を併せ持っています。そのような特質を理解した上で染色や機能加工を行う必要があります。このようなタンパク質系繊維の染色・仕上加工の工程での位置付けと実際の注意点を解説します。

### 2日目【11月22日(木)】

#### (4) 合成繊維の染色加工 (10.00~12.00)

.....元帝人, 京都工芸繊維大学非常勤講師 嶋田幸二郎  
合成繊維及び各種複合繊維使いの織編物の機能性付与加工は、日本のテキスタイル加工の重要な要素技術で進化している。単一の繊維素材の知識だけでなく複合素材に対応する知識が必要となっている。長年繊維メーカーで実際の染色加工会社において技術開発および経営管理に従事した経験をもとに、最近発表されている多くの機能性付与技術を含め、染色および機能仕上加工の応用を重点にして今後の役に立てるようにサンプルや動画などを利用してわかりやすく解説します。

#### (5) 捺染加工及び環境技術 (13.00~15.00)

.....元日本染色協会, 森本技術士事務所 森本 國宏  
1) 人々の生活を豊かにする着衣に、自然界の美しさや抽象的なデザインを配することは、人類の文化として古くから種々の技法が考案され進化を遂げてきた。その技法には一定のルールがあり、かつその応用技術も併せて発展を遂げている。また、ここ数十年間で急激に進化を遂げているデジタルプリントについても基本原理と応用についての理解が必要である。本講座では、この両者の捺染(テキスタイルプリント)についての特徴を理解して頂くように解説します。  
2) 染色加工産業は、各種薬剤、水資源、エネルギー多消費産業であり、これらは環境へのインパクトが大きい。ただし、個々の事業所の規模が中小規模であるがために社会的には大きな問題となっていない。しかし、中

小といえども数が集まると近隣地域への環境問題に発展する。染色加工産業の環境インパクトについて日本国内のみならず途上国での実態とその解決法について実務（標準法）と応用技術について事例をあげて理解を深めて頂くように解説します。

(6) 機能性繊維の品質評価 (15.15~17.15)

.....元 繊維評価技術協議会, 日本繊維機械学会フェロー 越智 清一

我が国が得意とする各種機能性繊維の分類例, 機能性試験方法の JIS, ISO 標準化提案状況を紹介したあと「清潔」「安全・安心」「快適性」及び「イージーケア性」カテゴリー別の代表的な機能性について, その付与メカニズムと評価方法について解説します。

**協賛** 大阪染色協会, 関西ファッション連合

**定員** 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

**参加費** 会員 25,000円, 協賛学会員 25,000円, 非会員 33,000円, 学生会員 5,000円, 学生非会員 7,000円 (税別)

**申込** 「テキスタイルカレッジ染色加工 (実務と応用)」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込みができます。

**申込先** 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

## 第26回秋季セミナー

**期日** 2019年11月14日(木), 15日(金)

**会場** 大阪大学中之島センター (大阪市北区中之島4-3-53)

**内容** プログラムが決定次第会告掲載いたします。

### 染色加工研究委員会

<b>委員長</b>	上甲 恭平 (椋山女学園大学)		
<b>運営委員</b>	伊藤 博 (イトー・ピー・イー・オフィス)	今田 邦彦 (今田技術士事務所)	上坂 貴宏 (京都市産業技術研究所)
	高橋 正志 (日阪製作所)	榎本 雅穂 (京都女子大学)	岡田 倫子 (滋賀県東北部工業技術センター)
	奥林 里子 (京都工芸繊維大学)	越智 清一 (元繊維評価技術協議会)	改森 道信 (改森技術士事務所)
	金崎 英夫 (金崎技術士事務所)	桑原 里実 (和洋女子大学)	嶋田幸二郎 (嶋田技術士事務所)
	解野 誠司 (和歌山県工業技術センター)	長澤 則夫 (元日本羊毛産業協会)	橋本 嘉顯 (東洋紡カンキョーテクノ)
	廣垣 和正 (福井大学)	松原 孝典 (産業技術短期大学)	森本 國宏 (森本技術士事務所)
	安永 秀計 (京都工芸繊維大学)	吉川 雅敏 (繊維評価技術協議会)	

## 東海支部 東海テキスタイルアカデミー

東海支部では、テキスタイル（繊維）工学の入門講座として、テキスタイル工学を川上から川下まで学びたい新入社員の方々、新しく繊維関係の業務を担当される方々を対象に、2日間で繊維材料、糸、布、染色仕上げ、縫製加工、繊維製品の心地評価について企業や大学の第一線の方々より一貫して学ぶことができます基礎講座を企画しました。

多数の方々のご参加をお待ちしております。

**期 日** 2019年8月2日(金)、21日(水)

**会 場** 一宮地場産業ファッションデザインセンター 4F 視聴覚室（愛知県一宮市大和町馬引字南正亀 4-1）

### 1日目【8月2日(金)】

(1) 繊維材料の種類と特徴について (10.30~12.00)

..... AOKI 産学共同新商品開発室長 柴田清弘

(2) 糸の種類と特徴について (13.00~14.30)

..... トーア紡 エンジニアリング本部長 水森吉紀

(3) 布の種類と特徴について (14.40~16.10)

..... 信州大学 教授 木村裕和

### 2日目【8月21日(水)】

(4) 染色仕上げ加工について (10.30~12.00)

..... 椋山女学園大学 教授 上甲恭平

(5) 繊維製品の未来型仮想縫製加工について (13.00~14.30)

..... 三重大学 教授 増田智恵

(6) 繊維製品の触感・着心地評価方法について (14.40~16.10)

..... 信州大学 特任教授 西松豊典

**参加費** 会員 15,000 円, 非会員 25,000 円, 学生会員 5,000 円, 学生非会員 7,000 円 (税別)

**支払方法** 参加費の支払費方法は、原則振込みのみになります。

**申 込** 「東海テキスタイルアカデミー」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）、④会員種別を記入の上 E-mail にてお申し込み下さい。お申込み後、学会事務局より関係書類をお送りいたします。

**申込締切** 2019年7月24日(水)

**申込・問合せ先** 三重県工業研究所 松岡敏生 E-mail: matsut25@pref.mie.lg.jp, TEL.059-234-0407

**その他** この行事に限り、初日と2日目の参加者を同所属内で交代することができます。

## 企業心理と消費者心理研究会第18回公開講座

企業心理と消費者心理研究会は、下記の要領により第18回公開講座を開催します。参加料は無料、多数のご参加をお待ち申し上げます。今年のテーマは前々回好評であったフェアトレードです。

**期日** 2019年10月25日(金) (受付9時15分～)

**会場** 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス B号館 2F (予定) (神戸市中央区港島 1-1-3)

最寄駅「みなとじま」(ポートライナー)「みなとじま」から徒歩5分：改札を出てまっすぐ高架下を進み、左手のファミリーマートの角を左に曲がる。陸橋を渡り、降りたところが正門。正門から見て、右側の奥がB号館。

### 内容

9.30～9.40 開会の挨拶

..... 司会 神戸学院大学 辻 幸恵

9.40～10.50 第1部 講演「フェアトレードの現状と問題点」

..... (株) ヒューマンスピリッツ 高見 徹

11.00～11.50 第2部 ディスカッション

12.00～13.00 ランチミーティング

**参加費** 無料

**その他** 講演会場ではフェアトレード商品を展示、販売いたします。

**申込** ①氏名、②所属、③連絡先(所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)を記入の上10月23日までにE-mailにてお申し込み下さい。

**申込先・問合せ** 神戸学院大学 経営学部 辻 幸恵

E-mail : yukie213@ba.kobegakuin.ac.jp, 電話 : 090-4766-4513

## 協賛行事 第44回複合材料シンポジウム

**期日** 2019年9月5日(木)、6日(金)

**会場** 岡山理科大学 (岡山市北区理大町 1-1)

**主催** 日本複合材料学会

**内容** 日本複合材料学会 HP (<http://www.jscm.gr.jp/>) をご参照下さい。

## 協賛行事 第43回静電気学会全国大会

**期日** 2019年9月12日(木)、13日(金)

**会場** 熊本大学 (熊本市中央区黒髪 2-39-1)

**主催** 静電気学会

**内容** 静電気学会 HP (<http://www.iesj.org/>) をご参照下さい。

## 受賞のお知らせ

このたび松平光男氏（元金沢大学教授、日本繊維機械学会フェロー）が The Textile Institute より Holden メダルを受賞されましたのでご報告申し上げます。The Textile Institute は 1919 年にイギリスで設立され、その会員は世界 60 か国以上にも及んでいます。その分野はテキスタイルにとどまらず、ファッション、デザイン、テーラーと広範囲です。松平氏が受賞された Holden メダルは、繊維やテキスタイルの広範な教育に優れた業績のある方に贈られるもので、日本人では初めての受賞です。これ以外にも専門分野に応じた賞があります。これらの賞は会員に限定はされますが、今後も日本人の受賞者が増えることを期待しております（山下義裕 The Textile Institute 日本支部長）。

今回の受賞

### **Holden Medal for Education**

M Matsudaira 2019

これまでの日本人の受賞（抜粋）

### **The Institute Medal**

J Hasegawa, 1991

### **The Textile Institute Warner Memorial Medal**

S Kawabata, 1987

M Niwa, 1992

Y Yamashita 2019

### **The Textile Institute Carothers Medal**

M Okamoto, 1993

### **S G Smith Memorial Medal**

J Shimizu, 1985

### **Jubilee Award**

Murata Machinery Ltd, 1999

Shima Seiki Manufacturing Ltd, 1994

### **The Textile Institute Innovation Award**

Kato Tech Company Ltd, 2012

### **The Textile Institute New Materials Award**

Masukuni Mori, 2012

## お知らせ 日本繊維機械学会フェロー会 「せんい」を通じて社会貢献する Fellow Club of TMSJ

日本繊維機械学会では、2008年の創立60周年を契機に「日本繊維機械学会フェロー制度」が設置されました。日本繊維機械学会フェローとは、繊維ならびに繊維機械に関する学術技術の進歩発展に顕著に貢献をした会員に与えられる称号です。2012年にフェローの集まりである日本繊維機械学会フェロー会が設立されました。社会貢献を目的として、日本繊維機械学会を側面からサポートしながら数々の活動を行っております。

### 日本繊維機械学会フェロー会の活動

#### 1. 小中学生テキスタイルセミナー

これからの日本を背負っていく子供達に、繊維のすばらしさを伝える目的で行っています。繊維のすばらしさを伝える伝道師として、フェローが「Mr. ファイバーマン」に扮して、赤色のブルゾンを身につけ、子供たちに繊維知識をより身近に感じてもらういろいろな工夫をして開催しています。

過去の開催内容は学会HPのフェロー会ページ (<http://tmsj.or.jp/fellow/report.html>) で閲覧できます。

#### 2. フェロー講演会（シリーズ「技術立国日本の先駆者」etc.）

技術立国日本の礎を作った先駆者として、フェローに成功と失敗談、光と影の部分を腹藏なく語っていただく講演会です。また、学会行事と連携して基礎講座も行います。

#### 3. 技術相談

フェロー会ではフェローによる技術ならびに諸々の相談を受け付けています。相談事項がございましたら学会HPのフェロー会ページ ([http://tmsj.or.jp/fellow/tech\\_advice.html](http://tmsj.or.jp/fellow/tech_advice.html)) の「フェロー会メンバー相談可能分野一覧」を参照いただき、相談内容と相談したいフェロー名（任意）を学会事務局までお知らせください。相談内容は関係者以外には秘密保持致します。内容によっては相談に応じられない場合があります。なお、内容によっては費用が発生する場合があります。

#### 4. 出前講義

小、中、高等学校から一般の方々、企業を対象に繊維に関する出前講義を行います。出前講義を希望されます団体は相談に応じますので学会事務局までご一報ください。

### 問合せ先 日本繊維機械学会フェロー会

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

TEL 06-6443-4691, FAX 06-6443-4694

E-mail : [info@tmsj.or.jp](mailto:info@tmsj.or.jp)

## お知らせ 日本繊維機械学会 Facebook ページの開設

SNS「フェイスブック」に、日本繊維機械学会のFacebookページを2018年7月に開設しました。最新情報や開催行事報告等を、お伝えします。

すでにフェイスブックをお使いの方は、ぜひ「いいね！」をお願いします。

# 日本繊維機械学会「Journal of Textile Engineering」

2018年1月より、日本繊維機械学会「Journal of Textile Engineering」の原稿の種類を、以下の様に変更・新設しました。

旧	新
Original Paper	Original Paper
Note	Short Paper
Review	Review
新設	Technical Report

## 一般論文 (Original Paper) :

繊維または繊維機械に関連する科学・工学に関して独創性・新規性のある未刊行の論文であり、信頼性が高く新しい価値ある結果を得ているもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり8頁以内とする。

## 短報 (Short Paper) :

一般論文と同様に繊維または繊維機械に関連する科学・工学に関して未刊行の論文であり、萌芽的、断片的研究ではあるが信頼性が高く価値ある結果を得ているもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり4頁以内とする。

## 技術報告 (Technical Report) :

繊維または繊維機械に関連する技術に関する未刊行の報告で、信頼性が高く新しい価値ある結果を得ており、繊維技術と繊維産業の発展に貢献する技術を公表することを重視したもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり6頁以内とする。

## レビュー (Review) :

繊維または繊維機械に関連する科学・工学・技術に関する最近までの研究や開発動向、将来展望を、過去の論文や報告を数多く引用してまとめた未刊行のもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり8頁以内とする。

### ジャーナル編集委員会

委員長	保田 和則 (愛媛大学)	
副委員長	金井 博幸 (信州大学)	小柴 孝 (奈良工業高等専門学校)
	向井 康人 (名古屋大学)	
編集委員	上田 博之 (大阪信愛女学院短期大学)	植松 英之 (福井大学)
	金田 直人 (福井工業高等専門学校)	坂口 明男 (信州大学)
	廣垣 和正 (福井大学)	松岡 敏生 (三重県工業研究所)
	安永 秀計 (京都工芸繊維大学)	山下 義裕 (大阪成蹊短期大学)
	山本 貴則 (大阪産業技術研究所)	山本 剛宏 (大阪電気通信大学)
	與倉 弘子 (滋賀大学)	横山 敦士 (京都工芸繊維大学)

# (一社) 日本繊維機械学会 会費減免規程

## (目的)

第1条 この規程は、一般社団法人日本繊維機械学会会費規程第2条第2項に基づき、一般社団法人日本繊維機械学会（以下「本会」という）の組織強化のために、正会員の会費年額の減免措置について定める。

## (定義)

第2条 この規程における「従業員」の定義は、下記に定めるところによる。  
「従業員」とは、正規、非正規関係なく企業・団体と直接雇用契約を結び、業務に従事する者をいう。

## (年会費の減免)

第3条 本会の正会員の会費年額が8,000円であることは、会費規程第2条に明記されているが、以下のいずれかに該当する者については、本人からの申請により下記の減免措置を受けることができる。

- 1 ゴールド割引：本会の賛助会員または維持会員の従業員が本会の正会員となるとき、あるいは本会の正会員が賛助会員または維持会員の従業員である場合は、会費年額を2,000円とすることができる。但し、この減免措置を受けることのできる正会員数は、賛助会員1口につき10名、維持会員1口につき30名を上限とする。
- 2 シルバー割引：本会の正会員、あるいは賛助会員または維持会員の従業員で満65歳を越え且つ下記の在籍年数が5年以上ある場合には、会費年額を2,000円とすることができる。
  - ①本会の正会員としての在籍年数
  - ②賛助会員または維持会員の従業員としての在籍年数
  - ③上記①、②を合算した在籍年数
- 3 ブロンズ割引：本会に正会員として初めて入会したときは、1年間の会費年額を4,000円とすることができる。但し、年度の途中において入会した場合は、会員になった初年度の会費及び翌年度の会費について適用する。

## (最低額の会費年額の適用)

第4条 本会の正会員が前条の2つ以上の事項に該当した場合は、その内最も低額の会費年額が適用される。

## (減免の時期)

第5条 年度途中で第2条の減免理由が発生した場合においても、会費規程第3条の「前納」の原則は優先されるものとする。また、すでに納入された会費は返還しない。

## (改廃)

第6条 この規程は、理事会の決議によって変更することができる。

## (附則)

この規定は平成29年11月11日より施行する。

### 情報化委員会

委員長	武内 俊次（京都工芸繊維大学）		
委員	中西 康雅（三重大学）	保田 和則（愛媛大学）	山下 義裕（大阪成蹊短期大学）
	横山 敦士（京都工芸繊維大学）	若子 倫菜（金沢大学）	

【現状の会費規定】

会員種別	資格	会費
1. 名誉会員	個人	無料
2. 正会員	個人	8,000 円
3. 学生会員	在学中の学生	2,000 円
4. 賛助会員	団体、個人	95,000 円
5. 維持会員	団体、個人	280,000 円

【新しい会費減免規定（平成 30 年度年会費より適用）】

会員種別	資格	減免種別	年会費	減免資格内容
1. 名誉会員	個人	-	無料	-
2. 正会員	個人	-	8,000 円	-
		ゴールド割引	2,000 円	維持会員あるいは賛助会員の従業員が本会の正会員である場合
		シルバー割引	2,000 円	満 65 歳以上の正会員で下記の在籍年数が 5 年以上である場合 ① 本会の正会員としての在籍年数 ② 賛助会員または維持会員の従業員としての在籍年数 ③ 上記①、②を合算した在籍年数
		ブロンズ割引	4,000 円	本会に初めて正会員として入会した場合（年度途中で入会の場合は翌年にも適用）
3. 学生会員	在学中の学生	-	2,000 円	-
4. 賛助会員	団体、個人	-	95,000 円	-
5. 維持会員	団体、個人	-	280,000 円	-

【繊維産業活性化委員会（繊維・未来塾）】

塾長	松田 正夫（元大阪繊維リソースセンター社長）	
副塾長	近藤 健一（㈱おふいすけんいち代表取締役社長）	松尾 憲久（マツオインターナショナル㈱代表取締役社長）
	八代 芳明（東海染工㈱取締役会長）	山下 雅生（㈱エイガールズ取締役会長）
幹事	松下 義弘（京都工芸繊維大学 非常勤講師）	
運営委員	糸井 弘一（関西ファッション連合 戦略室 特命担当）	宇治 光洋（ダイセン㈱（繊維ニュース）編集グループ記者）
	白谷喜世彦（大津毛織㈱代表取締役）	貝原 良治（カイハラ㈱代表取締役会長）
	北丸 豊（豊栄繊維㈱代表取締役社長）	桑名 紀夫（新パーソナルカラー®協会 理事）
	高杉 哲朗（㈱ショーワ代表取締役社長）	辰巳 雅美（辰巳織布㈱代表取締役社長）
	山本 敏明（西染工㈱代表取締役）	米倉 勝久（㈱タカラ代表取締役会長）
	渡邊 利雄（渡辺パイル織物㈱代表取締役社長）	